



## 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 30 日

上場会社名 日本製粉株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部・札幌  
 コード番号 2001 URL <http://www.nippon.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青崎 済  
 問合せ先責任者(役職名) 企画・業務本部広報グループ長(氏名) 森住 康男 TEL (03)3350-3900

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期累計	188,967	4.4	5,996	22.7	5,871	11.8	3,017	8.1
19年3月期第3四半期累計	180,941	5.2	4,886	12.3	5,249	11.4	3,283	6.9
19年3月期	239,575	-	6,329	-	6,578	-	4,146	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期累計	17	87	16	34
19年3月期第3四半期累計	19	54	18	16
19年3月期	24	66	22	93

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	202,880		97,082		46.9	568	81	
19年3月期第3四半期	204,711		99,001		47.4	579	90	
19年3月期	212,152		102,172		47.2	592	48	

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期累計	4,361		6,321		3,147		6,989	
19年3月期第3四半期累計	2,857		6,662		726		7,165	
19年3月期	5,834		7,894		3,839		12,024	

2.平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	250,000	4.4	7,000	10.6	7,000	6.4	3,800	8.4	22	50

3.その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成19年11月9日に公表しました通期の業績予想につきましては、本資料において修正しております。なお、上記予想に関する事項は、4ページをご参照下さい。
- 業績見通しにつきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景として概ね堅調に推移いたしました。一方では米国のサブプライムローン問題に端を発した金融不安や、原油価格、原材料価格の高騰などにより、景気の先行きに不透明感が強まっております。

食品業界においては、穀物相場の高騰や諸資材価格の上昇が大きなコストアップ要因となり、厳しい経営環境が続きました。また、企業の品質管理問題に起因して、消費者の食の安全・安心への関心が一層高まりました。さらに、製粉業界においては、平成19年4月から外国産小麦の政府売渡価格の変動制及び一部銘柄のSBS方式(売買同時契約方式)の導入が実施され、小麦売渡価格が24年ぶりに値上げされるなど、事業環境が大きく変動しております。

このような環境の中、当社グループは、3ヵ年計画の最終年度となる「05/07中期経営計画」に全力を挙げて取り組み、業容の拡大と収益力の向上に努めました。

この結果、当第3四半期の業績は、売上高1,889億67百万円(前年同期比4.4%増)、営業利益59億96百万円(前年同期比22.7%増)、経常利益58億71百万円(前年同期比11.8%増)、当第3四半期純利益30億17百万円(前年同期比8.1%減)となりました。事業部門別の状況は次のとおりであります。

製粉事業は、外国産小麦の政府売渡価格が引き上げられたことに伴い、同年5月および11月に小麦粉価格の値上げを行ないました。当社グループは、お客さまとの関係を一層強化するとともに、各種講習会・経営セミナーの開催、マーケットニーズをとらえた特長のある新製品の発売など、活発な営業活動を展開しました。その結果、小麦粉の販売は数量、売上高とも前年同期を上回りました。また、副製品のふすまの売上高も、穀物相場高騰の影響を受け前年同期を上回りました。倉庫業及び港湾運送収入の収入高は、前年同期を下回りました。以上により、製粉事業の売上高は693億65百万円(前年同期比5.1%増)となりました。

食品事業は、お客さまの健康・安全・簡便性をコンセプトとした特長のある新商品を開発するとともに、展示会への出展、セミナー・技術講習会の開催など積極的なマーケティング活動を展開しました。その結果、プレミックス類、パスタ関連製品の売上は国内外とも順調に推移し、前年同期を上回りました。また、冷凍食材・食品類の売上高も業務用・市販用とも前年同期を大きく上回りました。中食関連食品は前年同期を下回りました。以上により、食品事業の売上高は989億84百万円(前年同期比3.6%増)となりました。

その他事業は、ペットフードがペット愛好家の増加から堅調に推移しました。また、エンジニアリング事業の売上は前年同期を上回りました。以上により、その他事業の売上高は206億18百万円(前年同期比6.2%増)となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 財政状態の変動状況

総資産の残高は、主として保有株式の時価総額が約94億円減少したことにより、前連結会計年度末(平成19年3月31日)に比べ92億71百万円減少し、2,028億80百万円となりました。負債の残高は、繰延税金負債が約41億円減少したことから、前連結会計年度末に比べ41億82百万円減少し、1,057億98百万円となりました。純資産の残高は、利益剰余金が約18億円増加したものの、有価証券評価差額金が約63億円減少したこと等により前連結会計年度末に比べ50億89百万円減少し、970億82百万円となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ50億34百万円減少し、69億89百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。営業活動によるキャッシュ・フローは、43億61百万円となり、前年同期に比べ約15億円増加しました。この主な要因は、法人税等の支払いが増加いたしましたが、棚卸資産が減少したことによるものです。投資活動によるキャッシュ・フローは、主として固定資産の取得により、63億21百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、主として借入金の返済及び配当金の支払いにより、31億47百万円の支出となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期の実績等を考慮し、下記のとおり見直しを行いました。

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
前回発表予想(A)	248,000	3.5	7,000	10.6	7,000	6.4	4,200	1.3	24	84
今回修正予想(B)	250,000	4.4	7,000	10.6	7,000	6.4	3,800	8.4	22	50
増減額(B-A)	2,000		-		-		400		2	34

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計算については、一部簡便な方法を採用しています。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく方法により、減価償却費を計上しております。

## 6.(要約)四半期連結財務諸表

## (1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科目	前連結会計年度末 (平成19年3月期末)		当第3四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)		増減 金額	(参考)前第3四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資産の部)							
流動資産							
現金及び預金	12,064		7,029		5,034	7,205	
受取手形及び売掛金	30,401		35,774		5,373	34,099	
棚卸資産	19,138		16,880		2,258	15,658	
繰延税金資産	748		762		13	596	
その他	3,374		4,304		929	3,174	
貸倒引当金	191		160		31	150	
流動資産合計	65,535	30.9	64,591	31.8	944	60,583	29.6
固定資産							
有形固定資産	73,166		73,819		653	74,447	
建物及び構築物	27,442		27,455		13	28,049	
機械装置及び運搬具	20,174		19,496		677	20,464	
土地	24,356		25,061		704	24,673	
建設仮勘定	141		828		687	119	
その他	1,051		977		74	1,140	
無形固定資産	851		852		1	880	
投資その他の資産	72,599		63,617		8,982	68,799	
投資有価証券	66,025		56,612		9,412	62,462	
長期貸付金	677		649		27	689	
繰延税金資産	1,142		1,373		231	1,125	
前払年金費用	1,887		2,145		258	1,749	
その他	3,234		3,267		32	3,226	
貸倒引当金	367		432		64	453	
固定資産合計	146,617	69.1	138,289	68.2	8,327	144,127	70.4
資産合計	212,152	100.0	202,880	100.0	9,271	204,711	100.0

（単位：百万円、％）

科目	前連結会計年度末 (平成19年3月期末)		当第3四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)		増減 金額	(参考)前第3四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		金額	構成比 (%)
<b>(負債の部)</b>							
<b>流動負債</b>							
支払手形及び買掛金	13,403		14,690		1,286	13,746	
短期借入金	19,357		27,142		7,785	18,329	
1年以内償還予定社債	-		-		-	500	
未払法人税等	1,878		1,814		63	1,198	
その他	18,673		17,674		999	16,030	
流動負債合計	53,313	25.1	61,322	30.2	8,009	49,805	24.3
<b>固定負債</b>							
社債	8,098		8,098		-	8,098	
長期借入金	22,849		14,900		7,948	23,166	
退職給付引当金	1,963		2,006		43	1,959	
役員退職慰労引当金	713		662		50	677	
繰延税金負債	21,074		16,933		4,141	19,978	
その他	1,968		1,874		93	2,023	
固定負債合計	56,667	26.7	44,475	21.9	12,191	55,904	27.3
<b>負債合計</b>	<b>109,980</b>	<b>51.8</b>	<b>105,798</b>	<b>52.1</b>	<b>4,182</b>	<b>105,709</b>	<b>51.6</b>
<b>(純資産の部)</b>							
<b>株主資本</b>							
資本金	12,240	5.8	12,240	6.0	-	12,240	6.0
資本剰余金	11,387	5.4	11,387	5.6	0	11,057	5.4
利益剰余金	52,097	24.5	53,930	26.6	1,833	51,232	25.0
自己株式	1,522	0.7	2,308	1.1	785	2,070	1.0
株主資本合計	74,202	35.0	75,251	37.1	1,048	72,461	35.4
<b>評価・換算差額等</b>							
その他有価証券評価差額金	25,686	12.1	19,403	9.6	6,283	24,186	11.8
繰延ヘッジ損益	0	0.0	0	0.0	0	1	0.0
為替換算調整勘定	290	0.1	439	0.2	149	347	0.2
評価・換算差額等合計	25,976	12.2	19,842	9.8	6,134	24,535	12.0
少数株主持分	1,992	1.0	1,989	1.0	3	2,005	1.0
<b>純資産合計</b>	<b>102,172</b>	<b>48.2</b>	<b>97,082</b>	<b>47.9</b>	<b>5,089</b>	<b>99,001</b>	<b>48.4</b>
<b>負債、純資産合計</b>	<b>212,152</b>	<b>100.0</b>	<b>202,880</b>	<b>100.0</b>	<b>9,271</b>	<b>204,711</b>	<b>100.0</b>

## (2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)		当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)		増減		(参考)前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
売上高	180,941	100.0	188,967	100.0	8,025	4.4	239,575	100.0
売上原価	139,270	77.0	144,726	76.6	5,455	3.9	184,572	77.0
売上総利益	41,671	23.0	44,241	23.4	2,570	6.2	55,003	23.0
販売費及び一般管理費	36,784	20.3	38,245	20.2	1,460	4.0	48,673	20.4
<b>営業利益</b>	<b>4,886</b>	<b>2.7</b>	<b>5,996</b>	<b>3.2</b>	<b>1,109</b>	<b>22.7</b>	<b>6,329</b>	<b>2.6</b>
営業外収益								
受取利息及び配当金	705		823		118		744	
その他	815		896		80		1,027	
計	1,520	0.8	1,719	0.9	198	13.1	1,772	0.7
営業外費用								
支払利息	587		610		22		771	
その他	569		1,234		664		751	
計	1,157	0.6	1,844	1.0	686	59.3	1,523	0.6
<b>経常利益</b>	<b>5,249</b>	<b>2.9</b>	<b>5,871</b>	<b>3.1</b>	<b>621</b>	<b>11.8</b>	<b>6,578</b>	<b>2.7</b>
特別利益	1,583	0.9	766	0.4	816	51.6	2,568	1.1
特別損失	587	0.3	411	0.2	175	29.8	1,296	0.5
<b>税金等調整前四半期(当期)純利益</b>	<b>6,245</b>	<b>3.5</b>	<b>6,225</b>	<b>3.3</b>	<b>19</b>	<b>0.3</b>	<b>7,850</b>	<b>3.3</b>
法人税、住民税及び事業税	2,219		3,083				2,908	
法人税等調整額	660		38				647	
少数株主利益	81		86				146	
<b>四半期(当期)純利益</b>	<b>3,283</b>	<b>1.8</b>	<b>3,017</b>	<b>1.6</b>	<b>265</b>	<b>8.1</b>	<b>4,146</b>	<b>1.7</b>

## (3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区 分	前第3四半期	当第3四半期	(参考)前連結会計年度
	(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,245	6,225	7,850
減価償却費	4,342	4,502	5,954
売上債権の増減額	6,021	5,358	2,323
棚卸資産の増減額	301	2,240	3,781
仕入債務の増減額	1,364	1,385	1,044
その他	927	1,800	872
小計	4,701	7,194	7,872
利息及び配当金の受取額	712	833	754
利息の支払額	573	645	774
法人税等の支払額	1,983	3,021	2,016
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,857	4,361	5,834
投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得による支出	7,896	5,503	9,013
固定資産の売却による収入	655	348	1,155
投資有価証券の取得・売却・償還	170	1,226	450
その他	408	59	413
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,662	6,321	7,894
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	603	1,061	367
コマーシャルペーパーの純増減額	7,000	1,000	5,000
長期借入金の増加による収入	9,016	-	9,500
長期借入金の返済による支出	7,961	1,209	8,678
社債の償還による支出	5,000	-	5,500
貸株預り保証金の増減額	-	2,000	4,000
自己株式の取得による支出	450	803	453
自己株式の売却による収入	0	1	879
配当金の支払額	1,275	1,197	1,276
財務活動によるキャッシュ・フロー	726	3,147	3,839
現金及び現金同等物に係る換算差額	32	71	32
現金及び現金同等物の増減額	3,047	5,034	1,811
現金及び現金同等物の期首残高	9,601	12,024	9,601
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	611	-	611
現金及び現金同等物の期末残高	7,165	6,989	12,024

## (4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	製粉事業	食品事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	66,005	95,516	19,419	180,941	-	180,941
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,932	660	1,501	6,094	(6,094)	-
計	69,938	96,176	20,921	187,036	(6,094)	180,941
営業費用	67,151	94,046	20,915	182,113	(6,058)	176,055
営業利益	2,786	2,130	6	4,922	(36)	4,886

当第3四半期(自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	製粉事業	食品事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	69,365	98,984	20,618	188,967	-	188,967
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,502	628	2,166	4,298	(4,298)	-
計	70,868	99,612	22,785	193,265	(4,298)	188,967
営業費用	67,345	96,954	22,954	187,255	(4,283)	182,971
営業利益	3,522	2,657	169	6,010	(14)	5,996

(注)1. 事業区分

事業は、製品の種類及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
製粉事業	小麦粉、ふすま、そば粉等
食品事業	家庭用小麦粉、プレミックス、パスタ、冷凍食品、中食関連食品等
その他事業	ペットフード、健康食品、食品関連機械装置等

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

(参考)前連結会計年度(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	製粉事業	食品事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	87,431	126,206	25,937	239,575	-	239,575
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,547	812	2,251	6,611	(6,611)	-
計	90,979	127,018	28,188	246,186	(6,611)	239,575
営業費用	87,298	124,232	28,295	239,825	(6,579)	233,245
営業利益	3,680	2,786	106	6,360	(31)	6,329

〔所在地別セグメント情報〕

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

以上